

製品紹介

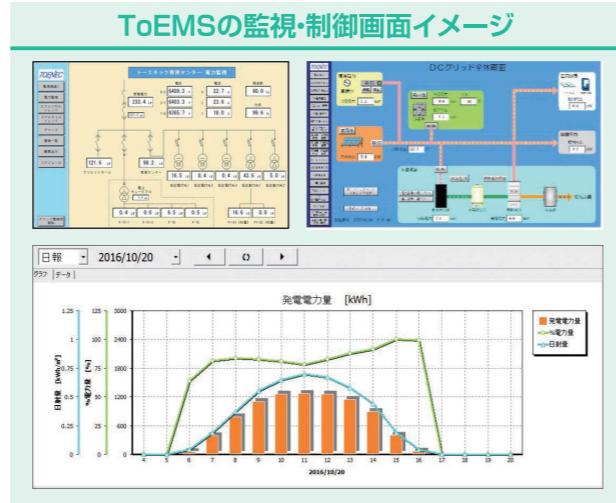
エネルギーに関するあらゆる計測・監視・制御が可能 トーエネック・エネルギー・マネジメント・システムToEMS(トエムス)

当社が開発したトーエネック・エネルギー・マネジメント・システム「ToEMS(トエムス)」は、ビルや工場などのお客様設備の計測・監視・制御を可能にするシステムです。

当社はToEMSを使ったエネルギー使用状況の見える化や省エネ制御などのご提案から、ToEMSを取り入れた設備の施工まで、トータルで手掛けています。

◆ToEMSの特徴

- オープンな通信機能を持つた設備と接続し、状態の監視、記録、および制御が可能です。
既設の設備にも対応し、設備のメーカーも問いません。
- 太陽光発電設備、熱源設備、空圧設備などの各種設備向けに、計測データを用いて設備診断を行うソフトウェアを用意しています。
- エネルギー使用量やコスト、およびCO₂排出量を最小化する最適運転計画作成機能を実装しています。



◆ToEMSによるマイクログリッドシステムの運用(事例紹介)

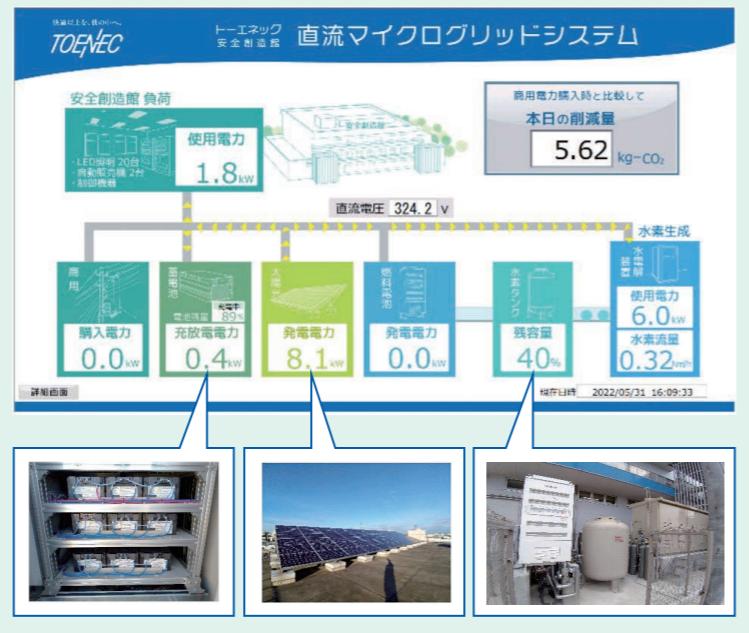
近年、エネルギー価格の高騰や地球環境問題、BCPなどへの対応が大きな課題となっています。また、エネルギーコスト低減に対するニーズもさらに高まっています。これらの課題を解決する方法の一つとして電力エネルギーを一括管理・制御できるマイクログリッドシステムが注目されています。

当社としても、独自のマイクログリッドシステムを確立することで、お客様により良いご提案ができると考え、自社の施設内に、太陽光発電・蓄電池・コーディネーションシステムで構成される「マイクログリッドシステム」を構築し、ToEMSの最適運転計画作成機能を用いて、エネルギーコストやCO₂排出量などが最小となるよう監視・制御し実稼働データを収集・分析しています。

また、同マイクログリッドシステムに、太陽光発電による電力を使って水素を生成する水電解装置や、燃料電池を追加導入し、カーボンニュートラルの実現に向け、水素の利活用にToEMSが適応できるよう実証に取り組んでいます。

当社は、自社での取り組みとともに、総合設備企業としての強みを活かし、お客様のお役に立てるよう努めてまいります。

当社施設におけるToEMSによるマイクログリッドシステムの監視・制御イメージ



お問い合わせ先 技術研究開発部 ☎ 052-619-1707

2022 Autumn
TOENEC NEWS

トーエネックニュース

トーエネックニュースは年4回(1月・4月・7月・10月)発行です。

発行 〒460-0008 名古屋市中区栄1-20-31
株式会社トーエネック 総務部 広報グループ
TEL 052-219-1906

ご意見・ご感想・お問い合わせなど お待ちしております。

本紙で紹介している
以外にも当社の最新
ニュースや施工実績を
HPでご覧いただけます。

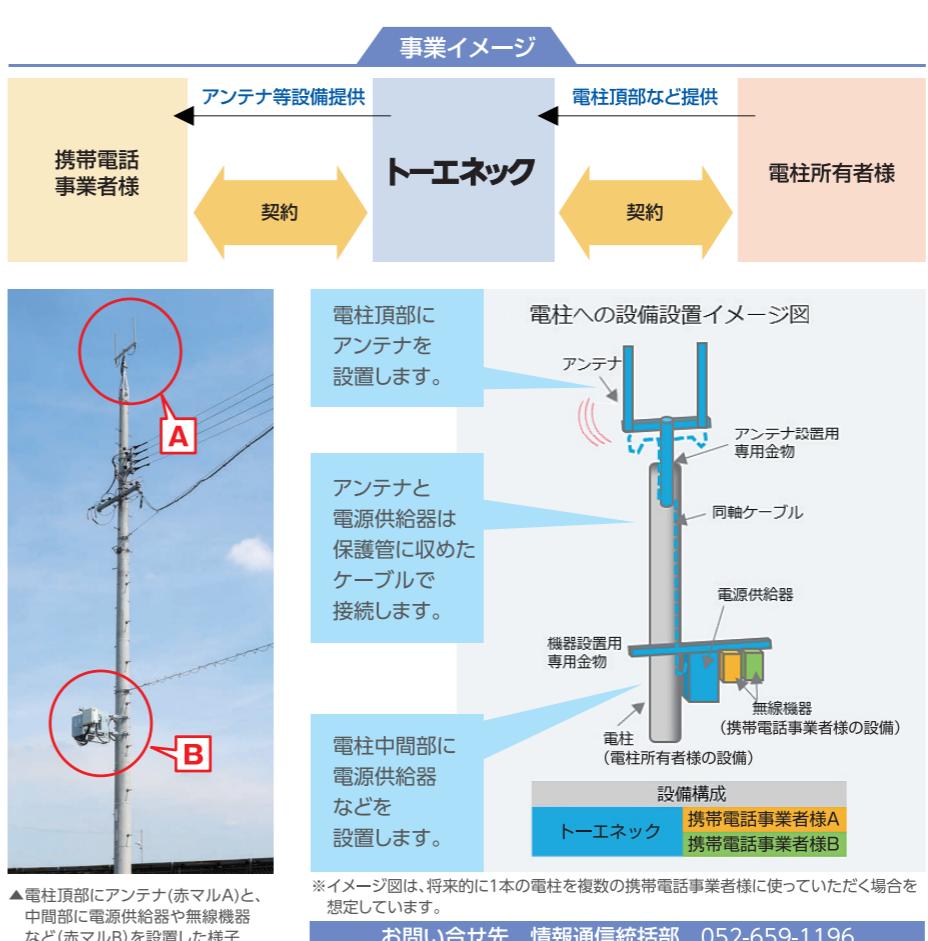


No.18

「アンテナシェアリング事業」スタート

第5世代移動通信システム(以下、5G)の早期普及に向けた取り組みとして「アンテナシェアリング事業」を2022年10月1日から開始しました。

同事業は、携帯電話事業者様が希望するエリアの電柱に、当社が携帯電話基地局(以下、基地局)のアンテナや電源供給器などの設備を設置して所有し、同設備を携帯電話事業者様へ貸与するものです。愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県から事業を開始し、順次、エリア拡大を図つていながらと考えています。



ダイバーシティの取り組みの一環で、2022年5月から、野菜づくりを始めました。

名古屋市にある屋内型農園「ねね農園」の一角を借りて野菜を栽培しています。農園で働くのは、農場長2人と隣がいのため社外への配布も検討する予定です。今後は、社会貢献の一環として活用していく予定です。

野菜づくりをとおしてダイバーシティの取り組みの一環で、2022年5月から、野菜づくりを始めました。

野菜づくりをとおしてダイバーシティの取り組みの一環で、2022年5月から、野菜づくりを始めました。

トラック・駅伝

シーズン直前レポート

夏合宿を終えて

当社陸上競技部は、夏合宿を終え、いよいよトラックでの大会シーズンに突入します。そして、その先には「ユースイイヤー駅伝」が待っています。松浦監督や選手に夏合宿の手応えや、今シーズンの目標などを聞きました。

当社の陸上競技部の活動を紹介します。

快足通信



当社陸上競技部の最新情報はコチラ



松浦 忠明 監督

◆ 夏合宿は、どのようなテーマで取り組みましたか

故障しない身体づくりです。どんなに良いトレーニングができるとしても故障してしまっては努力の甲斐が水の泡になってしまいます。この夏合宿は、これまでやってきたトレーニングをベースにしながら足づくり、身体づくりに取り組みました。

◆ 夏合宿の手応えは

選手それぞれ仕上がりに開きが出た印象です。若手メンバーがもうひと奮起してくれることを期待しています。これから秋のシーズンに入りますので、まずは各々が試合で結果を出すことを目指しながら、中部実業団駅伝・「ユースイイヤー駅伝」に向けて一人ひとりのペクトルを合わせ、チームとして総合力を高めていきます。

◆ 今シーズンの目標を聞かせてください

まずは、「ユースイイヤー駅伝」8位入賞です。選手一人ひとりのストロングポイントを最大限まで引き出し、駅伝に向けて集約していく。応援よろしくお願いします。



野口 雄大選手

◆ 夏合宿で特に力を入れてきたことは

1回の練習で12kmほど走っていたのを、16kmに伸ばすこと、1日に走る距離を今は25km程度なを30kmまで伸ばすことを目標にしました。

◆ 夏合宿の手応えは

合宿期間を前・中・後期に分け、期間ごとに目標タイムを決めました。目標を持ち取り組んだことで最低ラインの目標だった1500mで3分30秒台を達成できました。

◆ 夏合宿で特に力を入れてきたことは

とにかく基本に忠実であることを念頭に置き、練習メニューを作りました。しっかりと走り込めることが、故障しない体づくりができる目標に決めて取り組みました。

◆ 夏合宿の手応えは

基礎体力を上げること、走る距離を増やすことで筋力アップになりました。

2023年3月期 第1四半期決算 (2022年4月1日~ 2022年6月30日)

第1四半期の連結業績につきましては、売上高は屋内線工事や通信工事など一般得意先向けの工事が順調に進捗したことなどにより増収となりました。

利益面につきましては、販売費および一般管理費の増加などにより減益となりました。

連結経営成績

	2023年3月期第1四半期	2022年3月期第1四半期
売上高	52,301 (5.6%)	49,534 (0.3%)
営業利益	2,510(△4.6%)	2,630 (3.6%)
経常利益	2,257(△3.6%)	2,342 (0.1%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,376(△7.3%)	1,485(△0.8%)

個別経営成績

	2023年3月期第1四半期	2022年3月期第1四半期
売上高	47,341 (9.0%)	43,414(△3.6%)
営業利益	2,255(13.6%)	1,985(△5.0%)
経常利益	2,399(21.7%)	1,972(△3.2%)
四半期純利益	1,620(20.8%)	1,341(△2.0%)

*百万円未満切捨て ※%表示は対前年同四半期増減率

お知らせ

技能五輪「電工職種」に出場します!



▲今回出場する当社選手7人



▲電工職種の様子(写真は昨年の競技風景)

国内の若手技能者(原則23歳以下)による競技大会である「技能五輪全国大会」が開催されます。

同大会の電工職種(電気工事の技能を競い合う競技)に、当社から7人の選手が応援をよろしくお願いいたします。

手への温かい応援をお願いします。

同大会の電工職種(電気工事の技能を競い合う競技)に、当社から7人の選手が応援をよろしくお願いします。

日時 2022年11月4日(金)~7日(月)

電工職種は11月5日(土)に競技が行われます。

場所 幕張メッセ(千葉県)

河合代一選手

キャブテン

河合代一選手

夏合宿で特に力を入れてきたことは、スタミナの強化を意識しました。これまでの練習よりさらに質やボリュームを上げることを念頭において成長した実感があります。